

発生年	23	業種	建設業	事故の型	崩壊、倒壊	起因物	地山、岩石
発生状況	<p>汚水管布設工事において、一度布設した汚水管の位置調整を行うため、ドラグショベル等で約2.5m掘削して位置調整を行ってから深さ1.7mまで埋め戻し、土止め支保工を撤去した。その後、被災者他1名が埋め戻しをするため掘削溝の中に入ったところ、長さ約3.5m、幅約0.6m、高さ約1.7mにわたって地山が崩壊し被災した。</p>						
対策	<p>●掘削箇所に労働者を立ち入らせる場合は、安全な勾配とするか、土止め支保工を設けること。</p>	<p>関連事項</p>	<p>○作業計画の作成、土止め支保工の組立図の作成。 ○地山の掘削や土止め支保工作業主任者の選任、作業前の地山の点検。 ○車両系建設機械の運転資格。</p>				

